

昭和53年春季年会

講演予稿集

於 東京大学理学部化学教室講堂

昭和53年5月9日(火)~12日(金)

日本天文学会

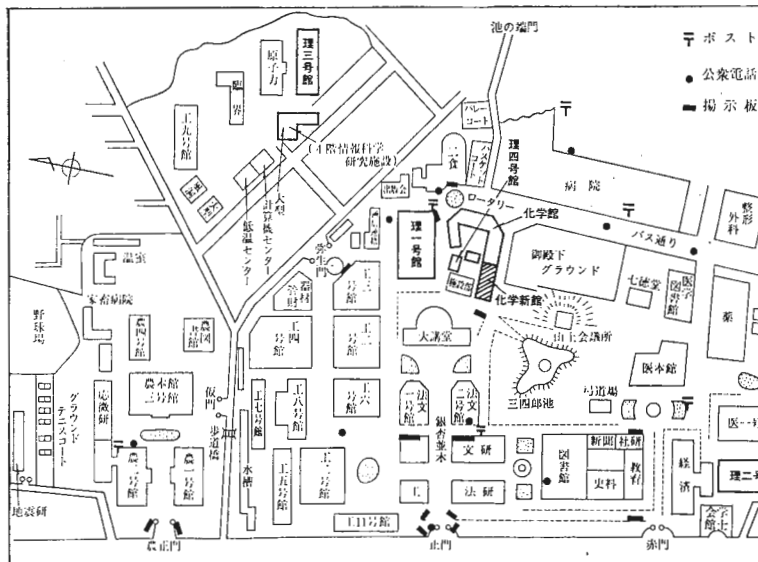
日本天文学会1978年春季年会

プログラム

日 時 昭和53年5月9日(火)~12日(金) 午前9時~午後5時
 場 所 東京大学理学部化学教室講堂(下図参照) 電話03-812-2111(大学)
 〒113 東京都文京区本郷7-3-1

午前	9時	10	11	12	午後	1	2	3	4	5	講演番号
5月9日 (火)	太陽系		太陽		理事会			太	陽		1~43
5月10日 (水)		銀河, 宇宙論			評議員会		観測・測定装置, 情報処理			懇親会	44~84
5月11日 (木)	星間物質・銀河系		星雲・恒星系	写真			銀河系・恒星系 高能粒子天文学 位置天文学		総会		85~119
5月12日 (金)	天体力学		恒星				恒 星				120~160

- ☆ 講演時間は一題について7分です。講演者は割当時間を厳守して下さい。
- ☆ スライドは透視した時に正しい上下左右関係になるようにして、その手前側上方に講演番号と氏名、映写順序番号を書き、下縁に5mm位の幅の赤線をつけて下さい。ピラは用いず、スライドは講演時間内に終了できる枚数にして下さい。オーバーヘッドプロジェクターも用意いたしますので希望の方は御利用下さい。
- ☆ 今回は講演開始が午前9時。講演終了が午後5時です。
- ☆ 年会経費の一部にあてるため、出席者から参加費を徴収します。一般500円、学生300円
- ☆ 9日午前の講演終了後より理事会、10日午前の講演終了後より評議員会、11日午後の講演終了後(午後4時頃)より総会(天体発見賞贈呈, 諸報告, 53年度予算, 評議員A組改選の件等について)を開催します。
- ☆ 記念写真撮影は11日午前の講演終了後行います。
- ☆ 懇親会は10日午後の講演終了後山上会議所において行われます。



第1日 5月9日 午前9時より

1. 天王星の衛星の観測と測定：相馬 充（東大理）、富田弘一郎（東京天文台）
2. 地震計記録による火星の速度決定：長沢 工（東大地震研）
3. 原始惑星近傍のガスの流れについて：美木佐登志、中沢 清（京大理）
4. 木星型惑星の形成：水野 博、中沢 清、林 忠四郎（京大理）
5. 木星デカメートル波の観測（Ⅲ）：前田耕一郎、小田進幸（兵庫医大物理）
6. 木星デカメートル波の多地点同時観測：今井一雅、富沢一郎、斎藤 誠（電通大）
7. 1977-1978年の火星：赤羽徳英、松井宗一、石浦清美、服部 昭（飛驒天文台）
岩崎恭輔、斎藤良一、浅田 正、斎藤澄三郎、中井善寛（花山天文台）
8. 1977-78年の火星の北極冠：岩崎恭輔、斎藤良一（花山天文台）、赤羽徳英（飛驒天文台）
9. 長周期彗星軌道進化の統計学的考察：青木智子、藪下 信、小林一司（京大工）
10. 放物彗星の力学的進化——*Single Encounter*の場合——：中村 士（東京天文台堂平観測所）
11. 原始太陽系での有機化合物：清水幹夫（東大宇宙研）

(休 憩)

12. Kohoutek 彗星 (1973 f) の CN スペクトル：石井久司、田村真一（東大理）
13. 屈折率を *paramater* とする反射率の理論値：嶋坂敬郎（京都外大）、熊谷直一（明石短大）
14. 太陽光の月面入射角と月の位相角との関係：熊谷直一（明石短大）
15. 金星の赤外偏光モデル：向井 正、向井苑生（金沢工大）
16. 光電測光により校正した月面写真の計算機処理について：関口直甫、宮本文子（東京天文台）
17. 時間依存輻射場の相似原理：松本雅道（岐阜大工）
18. 0.4 ~ 1.1 AU における太陽風速度の変化：渡辺 堯（名大空電研）
19. アルフヴェン波による太陽風の加速と加熱：鷺見治一（名大空電研）
20. X線輝点からの高速流：内田 豊（東京天文台）
21. 光球の微細構造（Ⅰ）：川口市郎、北井礼三郎（京大理）

第1日 5月9日 午後1時30分より

22. 光球微細構造（Ⅱ）：北井礼三郎、川口市郎（京大理）
23. 光球の微細構造（Ⅲ）：小田進幸（兵庫医大）、川口市郎（京大理）
24. 電波領域における「5分振動」：森田耕一郎、鯨目信三（名大空電研）
25. 気球望遠鏡による白斑及び黒点観測：平山 淳、清水一郎、今井英樹、浜名茂男、徳家 厚、熊谷収可
石川晋一、守山史生（東京天文台）
26. 太陽EUV輝線放射のWeakening：神野光男（飛驒天文台）
27. Weakening を考慮した太陽EUV輝線の解析：船越康宏、神野光男（飛驒天文台）
田中利一郎（新潟大教育）
28. コロナルホールに於る太陽リムでのEUV輝線：西川 宝（京大理）、神野光男（飛驒天文台）
29. 細い磁管の静水平衡は力学的に不安定：海野和二郎（東大理）、安藤裕康（東京天文台）
30. 静穏紅炎のCa II輝線の観測：久保田 諄（花山天文台）
31. コロナルレインループとその根本について：黒河宏企（花山天文台）
32. 1977年6月26日のミリ波S成分について：河鱈公昭、小川英夫、藤下光身、面高俊宏、加藤龍司（名大理）
石黒正人（名大空電研）

(休 憩)

33. 太陽電波S成分の方向性とその輻射機構：柴崎清登（名大空電研）

34. フォース・フリー磁場の新しい取扱い (II) : 桜井 隆 (東大理)
35. 太陽の電波線検出の可能性について: 甲斐敬造 (東京天文台)
36. 1974年1月21日のフレア: 日江井栄二郎 (東京天文台)
37. スパイク状・硬X線バーストの解析: 大木健一郎 (東京天文台)
38. 太陽電波バーストモデル: 面高俊宏 (名大理)
39. 1977年9月20日の脈動性IV型電波バースト: 小杉健郎, 塩見靖彦 (東京天文台)
40. 太陽電波III型バーストの基本波について: 高倉達雄 (東大理)
41. 太陽フレア粒子の伝播のシミュレーション: 鰻目信三 (名大空電研)
42. フレアにおける熱伝導フロントの役割: 永井福郎 (東大理)
43. フレア活動の起源としての磁場の振れ: 田中捷雄 (東京天文台)

第2日 5月10日 午前9時より

44. 回転対称銀河の準静的進化II: 宮本昌典 (東京天文台), 佐藤耕一 (東大理), 大橋 満 (東京天文台)
45. 楕円銀河NGC4697の力学模型II: 佐藤耕一 (東大理)
46. 楕円銀河の中心におけるGas Diskの形成について: 羽部朝男, 坂下志郎 (北大理)
47. 回転しているダストの相対論的重力崩壊: 観山正見, 中村卓史, 前田恵一, 佐々木 節 (京大理)
48. M33の多色写真測光: 横尾武夫 (大阪教育大)
49. 横向き銀河NGC5866の表面測光: 浜部 勝, 岡村定矩, 小平桂一 (東大理)
50. 銀河核XXI. セイファート銀河NGC3516のスペクトル変化: 森田一彦, 兼古 昇, 西村雅樹, 外山清高 (北大理)
51. NGC1068の赤外線とダストについて: 喜屋武昌一, 会津 晃 (立大理)
52. マルカリアン銀河, Ma325のSpotsの特徴: 田村眞一 (東北大理)
53. S, S0型銀河の偏平度の統計: 岡村定矩, 浜部 勝, 中田好一 (東大理), 高瀬文志郎 (東京天文台)

(休 憩)

54. 銀河の積分的諸量の統計的性質: 三好 蕃 (京都産大理)
55. シュミット望遠鏡による低銀緯銀河の探査: 高瀬文志郎 (東京天文台)
56. 電波源の直線偏波の観測: 田原博人 (宇大教育), 井上 允 (名大理), 河野宣之, 小池国正 (電波研鹿島)
57. 電波銀河における相対論的爆風: 横沢正芳, 坂下志郎 (北大理)
58. 運動する荷電粒子による重力波の電磁波への転換: 佐々木 節 (京大理), 佐藤文隆 (京大基研)
59. 原始宇宙乱流のエネルギースペクトルについて: 田辺健茲, 成相秀一 (広大理論研)
60. Einstein 方程式における初期値方程式の解析的な解について: 前田恵一, 佐々木 節, 観山正見, 中村卓史
(京大理)
61. 拡張された重力理論における一様・非等方宇宙モデル: 東 孝博, 富田憲二, 成相秀一 (広大理論研)
62. 二重にいきなGödel宇宙とバウンスする回転 Eddington-Lemaître 宇宙:
久保守正 (東京海上火災保険株式会社代理店コスモ)

第2日 5月10日 午後1時30分より

63. 気象衛星「ひまわり」のOHバンド放射: 森本雅樹 (東京天文台), B. J. Robinson (CSIRO)
64. 鹿島アンテナ群の天体追尾システム: 河野宣之, 高橋富士信 (電波研鹿島)
65. VLBIデータ処理プログラムについて: 小池国正, 高橋富士信, 河野宣之 (電波研究所)
66. バンド幅合成VLBIの受信系: 吉野泰造, 川口則幸 (電波研鹿島)
67. VLBIによる電波星データの解析: 川尻 真大, 河野宣之, 高橋富士信, 小池国正, 吉野泰造 (電波研鹿島)
68. 20GHz帯13mφアンテナによる電波星観測: 川口則幸, 浜本直和, 河野宣之, 川尻 真大 (電波研鹿島)

69. 南北固定基線超合成干渉ビームについて：高橋富士信，小池国正（電波研鹿島）
70. 冷却ミキサを用いた低雑音受信機の開発：宮澤敬輔，東条 新（東京天文台），小平眞次，石井孝一（木更津高専），稲谷順司（東大理），高田 透，矢ヶ崎恒夫（電電公社武蔵野電気通信研），小川英夫，林 良一，面高俊宏，鷹野敏明，加藤 龍（名大理）
71. 広帯域低損失常温ミキサ：小平眞次（木更津高専），宮澤敬輔（東京天文台），高田 透，山ヶ崎恒夫（電々公社武蔵野電気通信研）
72. 3,456 チャンネル電波分光計：近田義広，宮地竹史（東京天文台），浮田信治，海部直男（東大理）
73. 太陽電波・17GHz 偏波計：渋谷暢孝，塩見靖彦，中島 弘（東京天文台）

(休 憩)

74. 17GHz 相関型太陽電波干渉計：中島 弘，関口英昭，饗場 進，塩見靖彦，沢 正樹，桑原龍一郎，平林 久，渋谷暢孝，小杉健郎，甲斐敬造（東京天文台）
75. 野辺山太陽電波観測所データ収録制御装置：平林 久，桑原龍一郎，小杉健郎（東京天文台）
76. Hadamard Transform X-ray Telescope (HTXT)：宮本重徳（阪大理）
77. 多色偏光測光装置 I 概略および光学系：菊池 仙，三上良孝（東京天文台），昆野正博（京大理）
78. 内之浦60センチ反射鏡データ記録装置：高岸邦夫（宮崎大工），松岡 勝（宇宙研）
79. AGEMATSU のシステム向上 (I) 検出系の改良：佐藤修二，川良公明，小林行泰，奥田治之（京大理）
80. 星の写真像における光度分布：大脇直明（東京学芸大），根岸 潔（都立富士森高校）
81. 光ファイバーを応用した太陽黒点観測 (III)：松丸 勝（防衛大）
82. 東京天文台における恒星文献索引の検索：西村史朗（東京天文台）
83. 拡散反射底面のアルベドの測定より大気の光学的厚さの推定：上野季夫，川田剛之（金工大）
84. 人工衛星の MSS データに対する大気散乱効果：川田剛之，羽場保弘，上野季夫（金工大）

第 3 日 5 月 11 日 午前 9 時より

85. 赤外吸収スペクトルの温度依存性について：関 淳二（京大理）
86. A F G L 源の光学的同定：大谷 浩（京大理），高柳和智（電谷大）
87. シリケート鉱物の光学定数の測定 II：浅田智朗，長谷川博一（京大理），小池千代枝（京都薬大）
88. M17 領域の大分子雲中の H I ガス：佐藤文男（千葉県教育センター），福井康雄（東大理）
89. 一角獣座領域の星間吸収と赤色巨星の空間密度：飯島 孝（名大理），石田蕙一（東京天文台）
90. SIMPLE H II 領域と S 292 について：小暮智一，作花一志（京大理）
91. 星間塵の化学反応：中川直哉（電通大）
92. 銀河系中心領域の分子線形成と分子化学 (II)：福井康雄（東大理）
93. 星間分子・ $\text{H}(\text{C}\equiv\text{C})_n\cdot\text{CN}$ の生成について：坂田 朗（電通大応用理学），中川直哉（電通大化学）
94. 高密度星間雲における分子成長：鈴木博子（京大理）

(休 憩)

95. 星間空間におけるアモルファスカーボン粒子：小池千代枝（京都薬大），浅田智朗，長谷川博一（京大理）
96. 星間 CO 分子雲の分裂：金成雄三，佐場野 裕（東北大理），土佐 誠（名大理）
97. オリオン星の星間吸収観測とグロービュールの存在：磯部瑠三（東京天文台）
98. 星の形成初期に現われる opaque core について：近藤正明（東大教養）
99. 扁平な磁気星間雲の重力不安定性：中野武宣，中村卓史（京大理）
100. コラム・アクリション流の解析：藪下 信（京大工）
101. 単純ポルトロープ：木村 博（東大理・紫金山天文台）

- 102. 回転Spheroid の重力収縮：相川利樹（東北大理）
- 103. DYNAMICAL FRICTION について：清水 彊（佛教大）
- 104. 高速度星の3次元的空间運動（II）：吉井 謙，斉尾英行（東北大理）

第 3 日 5 月 11 日 午後 1 時 30 分より

- 105. 球状星団内のガス流：田中靖夫（茨大教育），石塚俊久（茨大理）
- 106. 銀河の近赤外観測III：早川幸男，松本敏雄，伊藤浩式，野口邦男，宇山喜一郎，村上 浩（名大理）
- 107. 銀河中心領域のCO観測：稲谷順司（東大理），小平真次，石井孝一，中村 強（木更津高専）
- 108. X線によるかに星雲の形状の観測：小田 稔（宇宙研），宮本重徳（阪大理），小川原嘉明，牧島一夫（宇宙研）
L. E. Peterson , R. M. Pelling（カリフォルニア大）
- 109. 古い超新星残骸のX線スペクトル：伊藤 裕（京大理）
- 110. Her HI hole の軟X線観測：山下広順，早川幸男，岩波秀樹，国枝秀世，長瀬文昭（名大理）
- 111. Noth Polar Spur 軟X線構造：岩波秀樹，早川幸男，国枝秀世，長瀬文昭，山下広順（名大理）
- 112. 銀河軟X線スペクトラムの観測：井上 一，小山勝二，松岡 勝，田中靖郎，常深 博（東大宇宙研）
- 113. OSO-8 による軟X線等方成分の観測：松岡 勝（東大宇宙研），W.L.Kraushaar（ウィスコンシン大）
- 114. ILSデータによる星表及び章動補正：真鍋盛二，笹尾哲夫，酒井 俐（緯度観測所）

（休 憩）

- 115. 太陽観測から求めた春分点補正：安田春雄（東京天文台）
- 116. チャンドラー楕円運動の傾角と位相角：若生康二郎，石川利昭（緯度観測所）
- 117. 高層大気の大循環と地球自転速度変動：岡崎清市（東京天文台）
- 118. 乗鞍コロナ観測所におけるポテンシャル・ブルーシフト検証実験：藤原 清，飯島重孝（東京天文台）
- 119. 日本書記など上代国史中の「星食」記事についての検証：斉藤国治（日大文理）

第 4 日 5 月 12 日 午前 9 時より

- 120. ハイペリオンの軌道改良（1977年の衝）：畑中至純（東京天文台）
- 121. 衛星型制限3体問題：堀 源一郎（東大理）
- 122. 楕円制限3体問題に関する一考察：木下 宙（東京天文台）
- 123. 木星のまわりの逆行軌道のふるまい：谷川清隆（東大理）
- 124. 小惑星と彗星の永年撮動：古在由秀（東京天文台）
- 125. 近接連星EICepのAm成分星のmetallicity の表面分布について：金 斗煥（東大理），北村正利（東京天文台）
- 126. V V Cephei の分光観測（II）：川畑周作（京大学園大），西城恵一（東大理），斉藤 衛（東京天文台）
- 127. 食変光星K O Aqlの三色光電測光：早坂 匡（秋田大教育）
- 128. ミラ型変光星のスキャンナー観測：前原英夫，山下泰正（東京天文台）
- 129. ミラ（o Cet）の伴星の短時間光度変化：山下泰正，市村喜八郎，清水康広，中桐正夫（東京天文台）

（休 憩）

- 130. 三色像露光法による青色天体の探査：野口 猛，近藤雅之，前原英夫（東京天文台）
- 131. C 4 ~ 5 J 型星の分光解析：内海和彦（広島大総合科学）
- 132. α Cyg(A2 Ia)の視線速度と線輪郭との変化：井上正男（京大理）
- 133. 低温度星Circumstellar Envelope の赤外輻射：辻 隆（東大理）
- 134. フーリエ分光による低温度星の赤外スペクトル（II）：田中 済，辻 隆，小平桂一，渡辺鉄哉
尾中 敬（東大理）

- 135. 気球望遠鏡による低温度星の赤外測光 (II) : 尾中 敬, 渡邊鉄哉, 吉田春夫, 田中 済, 小平桂一 (東大理)
- 136. 低温度星からの質量放出, I. 塵粒子形成 : 出口修至, 尾中 敬, 中田好一, 渡辺鉄哉, 吉岡一男 (東大理)
- 137. 新星の赤外・可視光度変化について : 山本哲生 (京大理)
- 138. 炭素星スペクトルの解析法 (I) : 平井正則 (福岡教育大)
- 139. AM Her の軟X線スペクトル : 長瀬文昭, 早川幸男, 岩波秀樹, 国枝秀世, 山下広順 (名大理)

第 4 日 5 月 12 日 午後 1 時 30 分より

- 140. Mn-Hg 星の重力加速度 : 高田昌英 (東大理)
- 141. プレオネのsnell activity の解釈 : 平田龍幸 (京大理)
- 142. プレオネの金属線の解析 : 寒蟬俊朗, 平田龍幸 (京大理)
- 143. RRs 型変光星の進化段階について : 斎尾英行, 竹内 峯 (東北大理)
- 144. 赤色巨星枝における恒星大気の球状効果 : 渡辺鉄哉, 小平桂一 (東大理)
- 145. 星風における流れの決定について : 岡本 功 (緯度観測所)
- 146. 極方向より見た高速自転B型星 : 小平桂一 (東大理)
- 147. 広がった恒星大気の模型とその動径方向振動 : 竹内 峯 (東北大理)
- 148. 漸近法による非動径振動のモード解析 : 柴橋博資 (東大理)
- 149. 磁気斜回転体の作る電磁場 II 真空中の厳密解 : 鏑木 修 (東北大理)
- 150. 剪断流不安定性による外層の物質混合 : 小林美知彦 (東大理)

(休 憩)

- 151. 早期型接触連星SVCenの進化模型 : 中村泰久, 斎尾英行 (東北大理), 杉本大一郎 (東大教養)
- 152. 接触連星の進化と質量放出 : 成相恭二 (東京天文台)
- 153. 回転する中性子星の安定性 : 荒井賢三, 上西啓祐, 仲程正哲 (熊本大理)
- 154. 中質量星における電子捕獲とその影響 : 宮路茂樹 (東大理), 野本憲一 (茨大理),
杉本大一郎 (東大教養), 横井幸一 (早大理工)
- 155. r-プロセス冷却過程でおこる核分裂の効果 : 大西輝明 (京大原子エネルギー研)
- 156. 有限振幅シエル・フラッシュの一般論 : 杉本大一郎 (東大教養), 藤本正行 (新潟大教育高田)
- 157. $0.8M_{\odot}$ 星の進化とCNO 同位元素 : 上西啓祐, 荒井賢三, 正木直子 (熊本大理)
- 158. 新星爆発の統一的解釈 : 藤本正行 (新潟大教育高田), 野本憲一 (茨大理), 杉本大一郎 (東大教養)
- 159. 白色矮星への速い質量降着の効果 : 野本憲一 (茨城大理), 成相恭二 (東京天文台), 杉本大一郎 (東大教養)
- 160. 回転星の平衡形状を実用的に解く数値計算法 : 福島登志夫, 江里口良治 (東大理), 杉本大一郎 (東大教養)